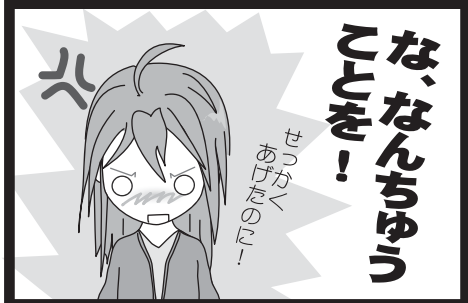
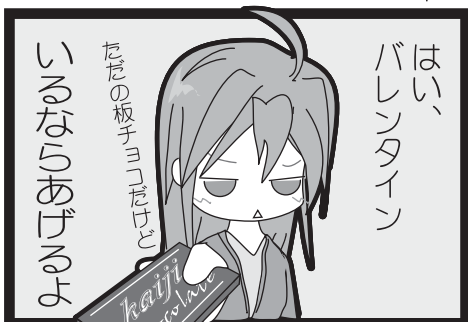


こじゃんと! 47



がんばれ〜、女の子たち! (*▽*)

市のうごき

(H23.12.31現在) ()は昨年同月対比

人口/34,497人	12月の火災・救急事故
世帯/14,406戸	■火災 1件(1件増)
(男/16,669人 女/17,828人)	■救急 143件(8件減)
出生/18人 ■死亡/41人	12月の交通事故
■転入/75人 ■転出/69人	■事故件数 21件(6件増)
■対前月人口比/17人減	死者 0人(増減0)
	傷者 29人(11件増)

文芸

孫嫁に家のならいを語りゆる若き姑となりしわが嫁
美智子妃の言ひ給いし如我もまた月のありを探してをりぬ
池知つたえ
柚木村杏子

新しき陽ざし掌に享け顔に当り皺と涙を拭はむぬくみ
野村 静
いさぎよく女優業ひきて壇上に夫の介護をゆる語りたり
渡邊美佐子
思わざる病にうつらうつら心臓のくすり七錠掌に握りつつ
小松 宏子
チヨンマゲが袴なびかせ龍馬とわくわくめぐる脱藩の道
上窪美津子
赤き実のたわなに垂るるヒラカンサミソサイ来てついで遊び遊ぶ
伊藤 誠子
新客を招きて祝う元旦の母と吾との田舎寿司なり
公文 久代

野市短歌会

かるたとり泳ぐはしるまそれぞれと食べておしゃべりわが家の正月
金谷もとえ
実をつけし柿の小枝に千両と万両添えて正月気分
中根 純子
黒豆の艶出す鉄分身によきと釘入れ煮るを今も続ける
野村 潤子
凜とした空気つまれ産まれしか睦月五日はわが誕生日
能勢 恵子
懐かしと見あげる郷里の切り通し友の影なく密相木そよぐ
国吉 寿亀
いささかの貯え引きし窓口にお気をつけてと女性行員
野崎千重子
だいぶ派手かなりはでなるセーターを選りぬてたのし齡を忘るる
窪田すず子

※市内在住者に、コラムを書いてもらうコーナーです



こじゃんと! こうなん! 47



まだまだ寒い日が続いていますね。くれぐれもお体に気をつけてお過ごしください。
今月は、この寒さに負けないようなHOTな春の催しをご紹介します。



香南市を「こじゃんと」紹介する「香南市観光協会」のコーナーです



第4回きらら桜まつり

香南市観光協会主催の「第4回きらら桜まつり」を開催します。
当日はのいち動物公園内で行うスタンプラリー(小学生以下)や、月見山こどもの森のクラフト教室、特設ステージには「街のわらかし隊ちんどん」もやって来ます。どうぞお楽しみに!!

■日時: 3月31日(土) 10時~16時
※雨天の場合は4月1日(日)

■場所: さくらの広場(野市町大谷)

■問い合わせ 一般社団法人 香南市観光協会
※詳細は、次号でお知らせいたします



出店者募集!
出店してくださる当協会の会員さまを募集しております。出店に関するお問い合わせは、当協会まで!

第4回塩の道30キロウォーキング大会

土佐塩の道保存会主催で行われる「塩の道30キロウォーキング大会」が開催されます。
山々に囲まれた香美市物部町大栃から、雄大な太平洋に面する香南市赤岡町までの30キロを、1日で歩きます。先人たちの思いと共に歩いてみませんか?

■開催日 4月7日(土) ※雨天の場合は4月8日(日)
■参加料 5,000円
■募集人員 80人程度
■受付 赤岡保健センター 6時~
■申込み締切り 3月20日(火・祝)
■問い合わせ 一般社団法人 香南市観光協会



揺れてる! 地震だ!

2011年3月11日、神奈川県のアパートの2階で、少しウトウトしている私へ地震に敏感なうちの奥さんが声をかけました。
関東に出てきて約15年、この時は高知へUターンするために会社へ辞表を出し、有給休暇の消化中でした。
「本当だ。揺れてるね〜」
頻繁に小規模な地震があるこの地域では、何も珍しくない出来事でした。しかし、寝ぼけた言葉に間髪を容れず、強い揺れがアパートを襲いました。「外へ!」
家族6人、防寒着を羽織るだけでアパートの外へ出ました。揺れる! 揺れる! アパートも電柱も地面も今まで感じたことがない揺れでした。他のアパートの住人も外へ出てきていました。皆、呆然と建物を見ています。足元もおぼつかない、まるで豆腐のように地面がうねります。アパートも地面も崩れ落ちそうな恐怖の中にいるのに、リアルに感じられません。ただただ驚きが先行していました。体感時間2分ほど、住人同士顔を合わせると、揺れの収まった建物の中へ入っていきました。

この後、「ニュースで続々と被害情報が伝えられ、驚きが恐怖へリアルへと移行していきました。大変な被害、死傷者を出した東日本大震災、いつもの日常が一瞬で崩れ去ったことを思うと胸が詰まります。
本当に明日は、未来は何が起ころか分かりません。だからこそ、「今を精いっぱい生きる」今後の人生の転換期になつたように思っています。
最後に、震災で被災された方々へお見舞いと亡くなられた方々へご冥福をお祈りいたします。
ぐりぐら